

1. 活動報告

1) 2014年度 若手フェスティバル in 下田

若手研究者運営調整部会が企画し、6月26日(金)～27日(土)に筑波大学下田臨海実験センターにて「2014年度 若手フェスティバル」を開催しました。

谷口俊介准教授の特別講演と、テニュアトラック教員17名の研究紹介を行い、相互理解を深めることができました。

26日夜の懇親会では、テニュアトラック教員・下田臨海実験センター職員・支援室職員が集い交流を図ることができました。

2) 総合科目 (14年6月)

▽春学期 AB 月曜 1 時限

第7回 6月2日

講義題目『むしの贈り物』

講義担当者：横井智之 (生命環境系)

第8回 6月9日

講義題目『群れの科学・からだの起源』

講義担当者：新里高行 (システム情報系)

第9回 6月16日

講義題目『コミュニケーションする脳』

講義担当者：川崎真弘 (システム情報系)

第10回 6月23日

講義題目『対称性の科学 (英語)』

講義担当者：Scott Carnahan (数理解物系)

第11回 6月30日

講義題目『フォローアップセミナー』

講義担当者：谷口智之 (生命環境系)

3) セミナー (14年6月)

▽若手セミナー

第27回

演者：手老篤志 博士

(九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 准教授)

演題：『位相差に着目した生物の情報処理と行動制御の数理モデル』

日時：2014年6月30日(月) 14:30～16:00

会場：筑波大学 第3エリア工学系 3B204

世話人：川崎真弘

4) 業績 (14年6月)

<原著論文>

Tohru Ariizumi, Sanae Kishimoto, Ryo Kakami, Takashi Maoka, Hideki Hirakawa, Yutaka Suzuki, Yuko Ozeki, Kenta Shirasawa, Stephane Bemillon, Yoshihiro Okabe, Annick Moing, Erika Asamizu, Christophe Rothan, Akemi Ohmiya and Hiroshi Ezura

"Identification of the Carotenoid Modifying Gene PALE YELLOW PETAL 1 as an Essential Factor in Xanthophyll Esterification and Yellow Flower Pigmentation in Tomato (*Solanum lycopersicum*). "

The Plant Journal in press. (2014)

Yamada, M., **Fujino, S.**, Goto, K.

" Deposition of sediments of diverse sizes by the 2011 Tohoku-oki tsunami at Miyako City, Japan"

Marine Geology in press. (2014)

<総説等>

岡本侑樹*, 石川智士, **今孝悦**, 渡邊一哉, 吉川 尚, Jintana Salaenoi
『タイ南部バンドン湾の貝類養殖域における食物網構造』 *日本水産学会誌* (印刷中) (2014).

今孝悦*, Udom Khrueniam, 有元貴文, 吉川 尚, 岡本侑樹, 石川智士

『タイ・ラヨン沿岸における定置網漁獲物の栄養段階』 *日本水産学会誌* (印刷中) (2014).

<学会発表・招待講演>

水田大輝

植物色素談話会 2014

演題：『常緑性ツツジ有色花における花色変異と色素合成関連遺伝子の解析』 <招待講演>

日時：2014年6月21日

場所：国立科学博物館 筑波実験植物園

Scott Carnahan

Algebras, Groups, and Geometries 2014

演題：『Dong-Li-Mason plus Wei』 <招待講演>

日時：2014年6月26日

場所：東京大学

Takuma Genkawa, Daitaro Ishikawa, Kodai Murayama, Ahamed Tofael,

Ryozo Noguchi, Tomohiro Takigawa, Sugino Hiroyuki, Makoto Komiyama and Yukihiro Ozaki

The 4th Asian NIR Symposium

演題:『Mixing behavior of flour and sucrose in a cutter mixer monitored by a high-speed NIR spectrometer.』<招待講演>
日時:2014年6月17日~20日
場所:Daegu, Korea

Takuma Genkawa, Miho Hatanaka, Ahamed Tofael, Ryozyo Noguchi, Tomohiro Takigawa
The 4th Asian NIR Symposium
演題:『Spectral change of strawberry stored under anaerobic condition.』
(ポスター発表)
日時:2014年6月17日~20日
場所:Daegu, Korea

Yu Kawahara, **Takuma Genkawa**, Ahamed Tofael, Ryozyo Noguchi, Tomohiro Takigawa
The 4th Asian NIR Symposium
演題:『Hydration structure change of soymilk studied by two-dimensional near-infrared correlation spectroscopy』
(ポスター発表)
日時:2014年6月17日~20日
場所:Daegu, Korea

源川拓磨, 塚本亜未, 竹島実加, トファエルアハマド, 野口良造, 瀧川具弘
サーモフィッシャーサイエンティフィック FT-IR・ラマンユーザーズフォーラム 2014
演題:『中赤外分光法および差スペクトル解析法による安全・簡便な玄米脂肪酸度の測定』(ポスター発表)
日時:2014年6月20日
場所:東京カンファレンスセンター (東京)

川原 悠, **源川拓磨**, トファエルアハマド, 野口良造, 瀧川具弘
第14回日本蛋白質科学会年会
演題:『中赤外分光法および差スペクトル解析法による安全・簡便な玄米脂肪酸度の測定』(ポスター発表)
日時:2014年6月25日~27日
場所:ワークピア横浜 (横浜)

Takayuki Mito, Emi Ogasawara, **Kaori Ishikawa**, Jun-Ichi Hayashi, Kazuto Nakada
EUROMIT2014
演題:『Different responses of striated muscle tissues to accumulation of pathogenic mitochondrial genome with a large scale deletion in mice.』(ポスター発表 #292)
日時:2014年6月15日~19日
場所:Tampere, Finland.

Emi Ogasawara, Shun Katada, Takayuki Mito, **Kaori Ishikawa**, Jun-Ichi Hayashi, Kazuto Nakada
EUROMIT2014
演題:『Diabetic nuclear background enhances pathogenicity of mitochondrial genome with a deletion in mice.』
(ポスター発表 #315)
日時:2014年6月15日~19日
場所:Tampere, Finland.

Yuji Mizuno, **Masahiro Kawasaki**, Masanori Shimono, Carlo Miniussi, Kenichi Ueno, Chisato Suzuki, Takeshi Asamizuya, Kang Cheng, Keiichi Kitajo
Human brain mapping 2014
演題:『Frequency-specific interhemispheric connectivity and perceptual bias in apparent motion perception.』(ポスター発表)
日時:2014年6月8日~12日
場所:Hamburg, Germany

川崎真弘・米田英嗣・村井俊哉・船曳康子
日本認知心理学会第12回大会
演題:『運動模倣時におけるASD群と定型発達群の方略の違い』
(口頭発表)
日時:2014年6月29日
場所:仙台国際センター

池端慶, 平田岳史
2014年度資源地質学会年会
演題:『UVフェムト秒LA-MC-ICP-MSによるキューバ鉱の銅同位体比分析.』(口頭発表)
日時:2014年6月27日
場所:東京大学(東京都文京区)

石賀康博・Srinivasa Rao Uppalapati・Shipra Mittal・Kirankumar S Mysore
平成26年度日本植物病理学会大会
演題:『タルウマゴヤシにおけるアジアダイズさび病菌に対する非宿主抵抗性の解析3.』(口頭発表)
日時:2014年6月3日
場所:札幌コンベンションセンター

Kon K.
Seminar on Japanese-type set-net introduction and its possible impacts on the food chain structure in Rayong, Thailand. 29th
演題:『Impacts of allochthonous inputs on benthic faunal community in estuarine sand-flat.』(口頭発表)
日時:2014年6月
場所:Shizuoka, Japan.

Khrueniam U., Arimoto T., Yoshikawa T., **Kon K.**, Okamoto Y., Yap M., Ishikawa S., Phuttharaksa K., Munprasit R., Laongmanee P., and Amupapboon S.
Seminar on Japanese-type set-net introduction and its possible impacts on the food chain structure in Rayong, Thailand. 29th
演題:『Trophic level estimation of the set-net catch by stable isotope analysis in Rayong, Thailand.』(口頭発表)
日時:2014年6月
場所:Shizuoka, Japan.

5) プレスリリース

有泉亨

有泉亨助教(生命環境系)らの研究チームの成果が、6月3日にプレスリリースされました。

【黄色系の花の着色を促進する新しい遺伝子を発見
~新しい花きの開発に道~】

筑波大学生命環境系の有泉亨助教、江面浩教授、独立行政法人農研機構花き研究所、一般財団法人生産開発科学研究所、公益財団法人

かずさDNA研究所、国立大学法人東京大学、フランス国立農学研究所の研究グループは、植物の花の色を制御する遺伝子を初めて同定することに成功しました。

(本文参照：<http://www.tsukuba.ac.jp/attention-research/p201406032000.html>)

2. スケジュール

<14年7月>

10日(火) 11:30～

テニュアトラック普及・定着事業推進委員会及び定例会
総合研究棟D 115会議室

18日(金) 13:00～14:30

▽若手セミナー 第28回

演者：嶋田総太郎 博士(明治大学理工学部 准教授)

演題：『社会性認知・コミュニケーションの脳科学』

会場：筑波大学 第3エリア工学系 3A312

世話人：川崎真弘

3. 事務連絡

○ 人事

7月1日付でテニュアトラック事務局に異動がありました。

産学連携部産学連携課係長 香取 伸明
(前職：研究推進部研究企画課係長)

研究推進部研究企画課係長 三浦 香織
(前職：数理物質エリア支援室専門職員)

放送大学学園 佐藤 俊彦
(前職：システム情報エリア支援室専門職員)

システム情報エリア支援室専門職員 本澤 まゆ美
(前職：生命環境エリア支援室専門職員)

テニュアトラック普及・定着事業 News Letter vol.30

[平成26年7月号]

編集・発行：若手研究者運営調整部会

*当ニュース・レターは、毎月1回第1木曜日に配信いたします。

連絡先：テニュアトラック支援室